

# 産学連携セミナー

～ 溶接技術研究開発事例から学ぶ～

愛媛大学工学部附属高機能材料センターは、高機能材料の開発及び技術支援並びに人材育成を通じ、地域素材産業の活性化及びイノベーションに貢献することを目的に設置されました。今回は当センターより講師をお招きし、大学、産学連携による溶接技術研究開発事例をご紹介します。

開催日時：令和2年9月4日(金)13:30～16:30

開催場所：西条市産業情報支援センター 2階 多目的ルーム

定員：15名(先着順) ※申込締切：令和2年8月31日(月)

内容：

講演1 13:30～14:20

「溶接技術の最近の動向と愛媛大学における研究開発事例紹介」

講師：小原 昌弘 氏（愛媛大学工学部附属高機能材料センター）

## 【研究・技術紹介】



もの造りに必要不可欠な溶接・接合技術の研究開発を行っています。構造物の大型化ニーズに伴い、使用される材料は厚肉化・高強度化の傾向にあり、これらの材料を、より高能率に、より強靱に溶接する技術が望まれています。溶接電源のインバータ化・デジタル制御化、高速度ビデオを用いた溶接現象の観察技術など、最近の周辺技術の進歩によって、溶接においても、従来、実現困難と思われていたことも可能になってきています。これ等の先進技術を適用化することで、溶接・接合技術の新しい可能性を探求しています。

講演2 14:30～15:20

「高機能材料センターにおける産学連携による溶接技術研究開発事例紹介」

講師：小林 千悟 氏（愛媛大学工学部附属高機能材料センター センター長）

## 【研究・技術紹介】



チタンは高耐食性であるため、化学プラントや造船などの様々な分野で活用されています。しかし、チタン溶接部位において耐食性が低下する事例もあり、溶接部の耐食性確保が必要とされています。さらに、チタンを用いた食品プラントにおいては、抗菌性が重要であり、特に溶接部位における抗菌性付与は重要課題とされています。本講演では、それらチタン溶接部の高機能化を、愛媛大学工学部附属高機能材料センターの産学連携共同研究として取り組んだ成果について紹介します。

参加費：無料

主催：(株)西条産業情報支援センター

共催：愛媛大学工学部附属高機能材料センター

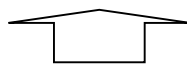
## 個別相談会開催！

■ 15:30～16:30（1社あたり約30分程度）

セミナー開催後、希望される企業に対し個別相談会を開催します。

希望される方はセミナー申込書に必要事項をご記入ください。

※なお、申込み多数の場合はご希望に添えない場合もあります。ご了承ください。



# FAX 0897-53-0011

## 産学連携セミナー「FAX専用申込用紙」

※E-mailでのお申込みの場合は、下記項目を [info@saijo-sics.co.jp](mailto:info@saijo-sics.co.jp)まで送付してください。

企業／団体名		
参加者氏名		役職：
		役職：
		役職：
連絡先	TEL：	
	E-mail：	
個別相談会 参加希望	有 ・ 無（いずれかに○をしてください）	

※今回お知らせ頂いた個人情報等につきましては厳重に管理・保管し、あらかじめ本人の同意を得ることなく利用することはありません。

※ご参加の際は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、**マスクのご持参、ご着用**をよろしくお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染症の発生状況によっては延期または中止とする可能性もございますので、あらかじめご了承ください。何卒ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### アクセス ≪ 西条市産業情報支援センター ≫



#### 【問い合わせ先】

株式会社西条産業情報支援センター  
担当：秋山

〒793-0041 愛媛県西条市神拝甲150-1  
TEL 0897-53-0010  
FAX 0897-53-0011  
E-mail [info@saijo-sics.co.jp](mailto:info@saijo-sics.co.jp)